

大腸がん対策

とよなかを共に創る会
坂口 雄太

1. がん種別の罹患数・死亡数
2. 市町村別の大腸がん検診受診率・精検受診率
3. 大腸がん対策の強化に向けて

1. がん種別の罹患数・死亡数

- がんの罹患数、死亡数を種類別に確認すると、大腸がんが**罹患数では1位、死亡数では2位**となっている。

がん罹患数の順位	1位	2位	3位	4位	5位
総数	大腸	肺	胃	乳房	前立腺
男性	前立腺	大腸	肺	胃	膵臓
女性	乳房	大腸	肺	胃	子宮

がん死亡数の順位	1位	2位	3位	4位	5位
総数	肺	大腸	膵臓	胃	肝臓
男性	肺	大腸	胃	膵臓	肝臓
女性	大腸	肺	膵臓	乳房	胃

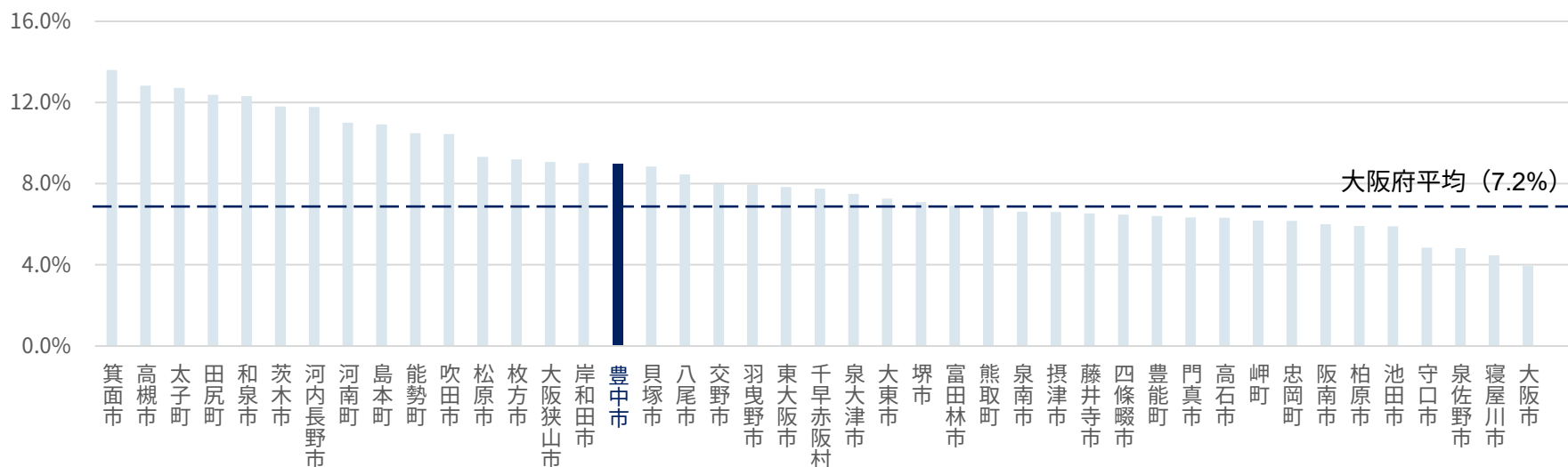
※1 罹患数は2023年、死亡数は2024年 出典：国立がん研究センター

※2 大腸がんは結腸がんと直腸がんを合算 © Sakaguchi Yuta 2026

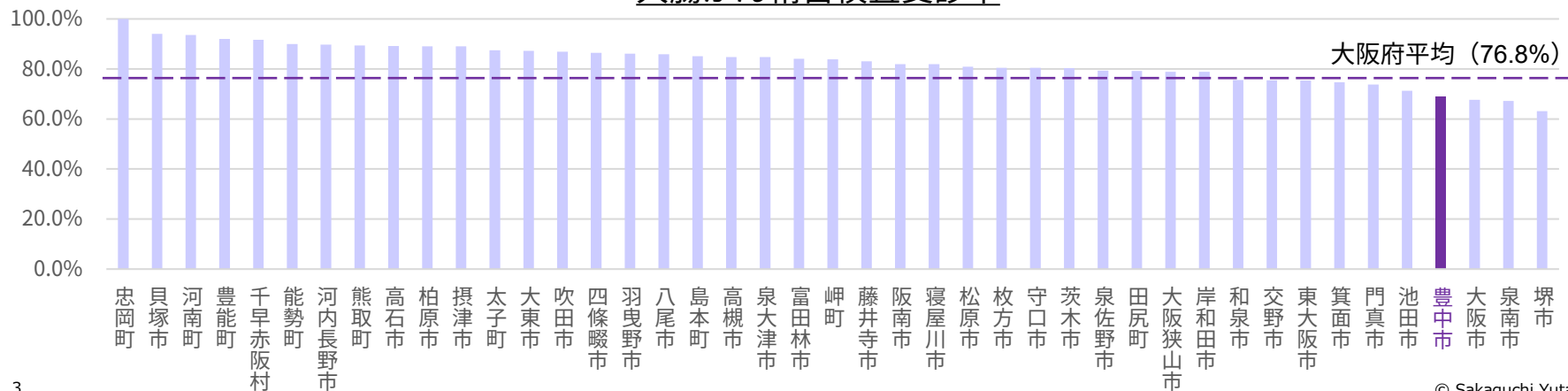
2. 市町村別の大腸がん検診受診率・精検受診率

- 大阪府下の市町村の状況を比較すると、本市は受診率は比較的高位に位置するが、精密検査受診率は低迷している。

大腸がん検診受診率



大腸がん精密検査受診率



3. 大腸がん対策の強化に向けて

- 他の自治体では、**検査キットの直送・SMSの活用**といった施策を行い、受診率向上といった成果を挙げている。

大腸がん検診受診率

本市の状況



検診の案内



医療機関へ申込



医療機関で検査



検査結果の通知



精密検査の受診

パターン1



検診の案内/
検査キットの同封



キットの送付



検査結果の通知



精密検査の受診

パターン2



検診の案内



医療機関へ申込



医療機関で検査



検査結果の通知/
SMSでの受診勧奨



精密検査の受診

子どもの遊び場

とよなかを共に創る会
坂口 雄太

1. 北摂 7 市の状況比較

1. 北摂7市の状況比較

- 北摂7市の状況を比較すると、未就学児の遊び場の開設形態は様々であるが、一部自治体では**日曜日にも開設**を行っている。

	未就学児の屋内の遊び場の開設状況	日曜開設	他の施策
豊中市	- 子育て支援拠点「ほっぺ」 - マイ子育てひろば	×	・ —
吹田市	- 児童会館・児童センター - のびのび子育てプラザ - 地域子育て支援センター	○	・ —
茨木市	- 屋内こどもひろば - つどいのひろば - 地域子育て支援センター	○	・ —
高槻市	- 子育て総合支援センター - 地域子育て支援センター	×	・ 各園の地域開放
池田市	地域子育て支援拠点	○	・ 保育所等の地域・園庭開放
箕面市	子育て支援センター	×	- 出張子育てひろば - 各園のミニイベント
摂津市	- 子育て総合支援センター - 地域子育て支援拠点 - 児童センター	×	・ —

ガンバ大阪との連携

とよなかを共に創る会
坂口 雄太

1. 北摂各市のガンバ大阪との連携状況
2. Jリーグクラブと自治体の連携事業の例

1. 北摂各市のガンバ大阪との連携状況

- 豊中市はガンバ大阪のホームタウン7市のうち、重点4市に指定されるなど、活動の拠点として重要な地位を占めてきた。
- しかし、他の重点4市や箕面市と比べると**連携の取り組みには拡大の余地が残る**状況となっている。

重点4市

連携に係る取り組み	豊中市	吹田市	高槻市	茨木市	摂津市	箕面市	池田市
包括連携協定の締結※1	○ R3/6	○ H29/7	○ R4/2	○ R5/2	○ R5/10	○ R5/6	○ R6/10
市民応援デーの実施	○	○	○	○	○	○	○
パブリックビューイングの実施	×	○	○	○	×	○	×
後援会活動の状況※2	停止	活動中	停止	活動中	なし	活動中	なし
小学校への選手訪問	○	○	○	○	○	○	○
全庁的な応援	×	○ 試合日に ユニフォーム着用	×	○ 試合日に ユニフォーム着用	×	×	×

2. Jリーグクラブと自治体の連携事業の例

- 全国では教育や福祉など様々な分野で、Jリーグのクラブと自治体が協働し、ユニークな取り組みを行っている例も多数ある。
- 新たなプロスポーツチームの誘致に乗り出す前に、既に本市をホームタウンとし、長年にわたって活動を行っている**ガンバ大阪との連携を深化**させるべきと考える。

各地での連携事業の例



英語教材の共同制作（鹿嶋市/鹿島アントラーズ）

小学校の英語学習の初期段階で積極的な導入が進められているTPR教材を市とクラブが共同で制作。選手が教材に登場したり、サッカーの動きが例として挙げられるなど、特色ある教材としてホームタウンの自治体の学校で活用。



ESD教育の推進（相模原市/SC相模原）

ESD教育の一環として、選手・クラブスタッフが小学校に出向いて授業を開催。「仕事としてのサッカー」に加え、事務方の仕事についても授業を行うことで大人になってからの仕事の具体的なイメージを膨らませる取り組みを実施。



認知症サポーター養成講座の共同実施（いわき市/いわきFC）

選手・クラブスタッフが市の認知症サポーター養成講座を受講するとともに、クラブ主催・市共催で、選手と市民と一緒に学ぶ講座を開催。

APPENDIX

【参考文献等】

- ✓ 国立がん研究センター

https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/stat/summary.html

- ✓ 大阪府市町村の実施するがん検診の実績

https://www.pref.osaka.lg.jp/o100070/kenkozukuri/osaka_gan-portal/gankenshinjisseki.html

- ✓ Jリーグホームタウン活動調査2022年版

<https://www.jleague.jp/corporate/assets/pdf/activities/2022-hometown.pdf>